

目次

1面

十月革命108周年記念集会に参加を！
高市反動政権と全面对決しよう

米丸かさね

集会案内 11月8日(土) 十月革命108周年記念集会

2面

映画『戦争案内』（2006年、高岩仁監督）
「資本主義は戦争を必要としている」
——極右勢力と闘うにあたっての基本的な武器（ツール）となる映画
今年の十月革命記念集会で上映

井野茂雄

催物案内

3面

HOWS特別講座
宮古島の清水早子さんが報告
平和運動弾圧に抗する全国的連携を

編集部

自衛隊、防衛政策批判は「差別」ではない
正当な市民の権利行使への弾圧は不当！

ミサイル基地いらない宮古島住民連絡会

石垣市議会『『君が代』歌ってますか』調査に抗議

「前事不忘、後事之師」

被害者は忘れず、加害者は忘失・無責任

渡久山修（沖縄県退職教職員会八重山支部事務局長）

「君が代」調査なんてトンデモナイ

シークワサー（石垣市在住）

4面

跋扈する軍事優先平和主義を撃つ
——リベラルファシズムの時代に抗する

瀬瀬厚（明治大学国際武器移転史研究所客員研究員）

10・21 国際反戦デー・米国大使館前行動

高市自維極右反動政権打倒！

日米の「戦争会談」反対！

編集部

祝園弾薬庫拡張反対のたたかい

全国集会に2700人参加

古賀滋（アジア新時代研究会）

5面

労働者通信 東京労組の労働相談活動から

専従になって対応した二つの案件

柳瀬睦美（全労協全国一般東京労働組合）

JICAホームタウン事業撤回をめぐって
背景に排外主義的なデマ情報

宮川敏一（ユニオンネット平和センター）

先制攻撃能力の完備で再侵略の時刻早める軍国主義の末裔たち

朝鮮中央通信社

6～7面

連載 「Z世代」をとりまく閉塞状況と可能性を探る②

新自由主義時代の「社会化」の悲惨と残酷

中西新太郎（横浜市立大学名誉教授）

日朝全国ネットのシンポジウムに参加して
真実の隠蔽は戦争につながる

中村巧（アイ女性会議千葉）

光りが見えた長生炭鉱の遺骨収集

長生炭鉱の水非常の歴史を刻む会の歩みに学んで

南川潤

8面

虐殺戦争を停止・終結させる合意の第一段階にあたって

ハマス、パレスチナ・イスラム聖戦、パレスチナ解放人民戦線（PFLP）

による共同声明

大阪「アルアクサの洪水」から2年

御堂筋通りでパレスチナ連帯デモ

南川潤

前照灯

映画『女性の休日』の頃

9面

ノーベル平和賞受賞者へのレクイエム

マチャドは不安定化実現のために働く駒

ローラ-メルセデス-ヒラルデス

国際短信 世界のいま

〈ギリシャ〉21世紀の奴隷となることを拒否する

編集部

10面

詩 ヒロシマというとき

栗原貞子

「憲法寄席」公演「ヒロシマというとき」に寄せて

詩人栗原貞子の生涯を舞台化する試み

高橋省二さん（「憲法寄席」創作集団呼びかけ人）に聞く

公演案内 11月30日(日) 憲法寄席2025秋公演「ヒロシマというとき—詩人・栗原貞子の生涯—」

11 面

短期連載エッセイ

「治安維持法」体制——100年つづく労働者・人民の緊縛、その打破のために（中）
在日朝鮮人の闘いと日本帝国主義

土松克典

12 面

多くの人々の力が子どもたちを守る
モンダンヨンピルコンサート in 千葉

南陽子

頂門一針

「神を信じないクリスチャン」が遺した仕事

劇団アラン・サムセ公演「招魂」を観て
異邦の地を生きた、二人の朝鮮人女性の物語

金和玲

編集部発